

平成24年度 研修会開催のお知らせ

糖尿病重症化予防(フットケア)研修 in 福岡

主催：日本糖尿病教育・看護学会

企画：福岡糖尿病重症化予防(フットケア)研修実行委員会

ねらい

生活習慣病対策、特に急増する糖尿病患者の重症化の予防は重要な課題となっている。平成20年4月から、糖尿病合併症管理料として、糖尿病重症化予防のためのフットケアについて、診療報酬が認められるようになった。

糖尿病看護におけるフットケアとは、足病変の予防的なケアと早期発見や治癒促進に向けたケアに留まらず、患者自身が足の手入れの必要性を実感し、継続的に実施できるよう意図的に働きかけることである。

この研修会は、糖尿病看護におけるフットケアの意味を正しく理解し、フットケアの技術を学び、糖尿病患者のQOL向上に向けて、具体的な働きかけが出来る人材を育成することを目的としている。(本研修は、診療報酬算定要件である糖尿病足病変の指導に係る適切な研修における、日本糖尿病教育・看護学会の標準プログラムである。)

日時・会場

日 時：平成25年3月9日(土) 9:00 ~ 18:40 (受付開始時刻 8:30)

平成25年3月10日(日) 9:00 ~ 18:30 (受付開始時刻 8:30)

会 場：聖マリア学院大学 5号館3階 基礎看護学実習室

福岡県久留米市津福本町422 (<http://www.st-mary.ac.jp/>)

※研修に関する問い合わせは「日本糖尿病教育看護学会事務局」にお願いいたします。

会場には問い合わせないでください。

受講要件

- 1) 受講生の所属施設が、糖尿病合併症管理料を算定するための要件のうち、本研修を受講すること以外の要件が整っている施設であること。
- 2) 所属長(院長や看護部長など)の推薦があること
- 3) 2日間の研修プログラムすべてに出席できること

参加費：4万円(昼食代含む)

* 研修費は平成25年 2月 10日までに下記口座に入金してください。

期日までに入金がない場合、参加資格が失効します。

支払口座：みずほ銀行 大塚支店 普通 2196588

一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会 研修会

テキスト：『糖尿病看護フットケア技術 第2版』日本糖尿病教育看護学会(編集)、日本看護協会出版会(発行)(各自でご準備下さい)

必要持参物品：ニッパー、爪用ゾンデ、やすり、モノフィラメント(単品でも可) 打腱器(バギンスキー式)、音叉(C-128Hz)

定 員：48名(日本糖尿病教育・看護学会員かつ日本糖尿病療養指導士を優先いたします)

修了証：研修の全プログラムに出席したものには、修了証が発行されます。

※本研修は16時間の研修時間が課せられおり、全プログラムを修了した参加者のみに修了書を発行するものです。遅刻・途中退席等は認められません。

※本研修は「日本糖尿病療養指導士」認定更新のための第1群<看護職>の研修として4単位が認められます。

日本糖尿病教育・看護学会主催

糖尿病重症化予防(フットケア)研修会参加申込案内

日本糖尿病教育・看護学会
研修推進委員会 委員長 任 和子

● 申込み手続

1. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページ(<http://jaden1996.com/>)から、オンライン参加登録ボタンをクリックし、SOLTIオンライン参加登録システム(<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>)にログインする。会員は必ず既に発行されている会員IDとパスワードによってログインしてください。ログイン後は画面上の指示または学会ホームページからダウンロードできるオンライン参加登録マニュアルに従って参加登録を行ってください。
2. 学会ホームページからダウンロードした①推薦書に加え、80円切手を貼付した長型3号封筒(必ず封筒表に申込者氏名、自宅または所属先住所が記載されたもの)を準備する。
3. ①を同封し、日本糖尿病教育・看護学会事務局に郵送にて送付する。封書の表書きに必ず、「糖尿病重症化予防(フットケア)研修参加申し込み」と明記すること。**(受付締切:平成24年12月 25日必着)**
 - * 申込書類内容が参加条件に適合していることを確認した後、受講票・プログラム・会場案内図を郵送しますので、必ず受講資格を確認したうえで参加費を送金して下さい。(参加費の入金確認を以って、手続きの完了と致します)
 - * **受講票等が 2月 4日(月)まで**にお手元に届かない場合は、事務局までFAXにてご連絡下さい。

● 注意事項

1. 受付は先着順とし、日本糖尿病教育・看護学会会員かつ、日本糖尿病療養指導士を優先します。定員に達した場合にはお断りします。なお、**日本糖尿病教育看護学会員は、10月19日より申し込み受付を開始します。非学会員は 10月29日より申し込み受付を開始します。**
2. 連絡先を所属先としている場合は、郵便物が確実にお手元に届くように所属の部署まで丁寧に御記入下さい。
3. やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は学会事務局に事前に連絡ください。参加費は送金手数料を差し引いて原則返金いたします。領収証は参加当日に発行いたします。
4. 頂いた個人情報は、本学会が主催／共催する研修会に関するご案内のみに使用します。氏名・生年月日・所属施設・修了書番号は本学会で保存させていただきます。

● 問い合わせ先

ご不明な点は、下記受付事務局まで FAX または、Emailでお問い合わせ下さい。(お問い合わせ内容によっては、お返事にお時間を頂く場合がございますので、ご了承下さい)

【日本糖尿病教育看護学会事務局】

〒170-0004

東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F

(株)ガリレオ 学会業務情報化センター 内

FAX:03-5907-6364

糖尿病重症化予防(フットケア)研修プログラム

1日目

8:30～受付開始

9:00～ 9:10 開会の挨拶

加藤 愛子（福岡糖尿病重症化予防<フットケア>研修実行委員会 委員長）

9:10～11:10 講義1『糖尿病患者の足病変』

～ 病態生理から治療まで・糖尿病の病期や合併症に応じた観察ポイント ～

講師：布井 清秀（社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院）

11:10～11:20 休憩

11:20～12:40 講義2『糖尿病患者の療養を支えるフットケア』

講師：米田 昭子（国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院）

12:40～13:30 昼食

13:30～15:00 講義3『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①』

～足の状況・全身状態・生活状況・セルフケア状況のアセスメント～

講師：小江 奈美子（国家公務員共済組合連合会浜の町病院）

15:00～15:10 休憩

15:10～16:40 演習1 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント

講師：櫻木 りゑ（社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院）

16:40～18:10 演習2 事例分析と評価①（グループディスカッション まとめ）

18:10～18:40 講義4『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②』

講師：中尾 友美（聖マリア学院大学 / 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院）

2日目

8:30～受付開始

9:00～10:30 講義5ー①『フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援』

講師：藤井 純子（佐賀大学医学部附属病院）

10:30～11:00 講義5ー②『フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援（足病変悪化予防のための方法）』

講師：尾形 由貴子（社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院）

11:00～11:10 休憩

11:10～12:00 演習3フットケアの実際①

講師：山田 靖子（飯塚病院）

12:00～12:50 昼食

12:50～14:20 演習4 フットケアの実際②

講師：山田 靖子（飯塚病院）

14:20～14:30 休憩

14:30～16:30 演習5事例分析と評価②（ケア計画立案 まとめ）

講師：砂山 裕子（小倉記念病院）

16:30～16:40 休憩

16:40～17:20 演習6 今後の糖尿病重症化予防(フットケア)の活動に向けて

～自施設における、今後のフットケア活動計画～

講師：岡村 禎子（久留米大学病院）

17:20～18:20 講義6『糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題』

講師：任 和子（京都大学）

18:20～18:30 閉会の挨拶

任 和子（京都大学/日本糖尿病教育・看護学会 理事）